

輝く笑顔だより

R8. 2. 25 文責 副校長 横田 和重

命を大切に、思いやりのある北諫早っ子
きたいに心えます
いつも笑顔で挨拶します
さいごまで あきらめません
はやね 早起き朝ごはんて生活します
やくそくを守ります
いのちを大切にします。
【北諫早小学校 こころの教育推進会議】

春はそこまで ～紅白の梅に思う～

先日の3連休は、晴天に恵まれるとともに、気温も上昇し夏日に迫る勢いでした。梅の花も開花し、春はもうそこまで来ているのではないのでしょうか。

梅といえば、寒さの中でいち早く花を開きます。その姿は、困難にあっても努力を続けることの大切さを教えてくれているようです。

また、紅と白の花が並んで咲く様子は、互いの違いを認め合いながら共に輝くことの尊さを感じさせます。

本校でも一人一人の個性を大切に、支え合いながら成長していける学校づくりを進めてまいります。子どもたちが梅の花のようにたくましく、希望をもって次の一步を踏み出してくれることを願っています。



お別れ集会 ～感謝の思いを込めて～

さて、3月3日には「お別れ集会」が行われます。卒業を控えた6年生に向けて、在校生が感謝の気持ちを伝える会になります。6年生にとっては今後の新たな一步への励みになることなのでしょう。1年間の中で最も心温まる会だと私自身思っています。それぞれの学年で感謝の気持ちをどのように伝えてくれるのかとても楽しみです！！

6年生ありがとう



なわとび進級会 ～それぞれの挑戦～

なわとびの技術力と体力の向上を目指して、体育委員会の企画として「なわとび進級会」に取り組んでいます。内容は、1回旋2跳躍や1跳躍における跳べた回数や定められた種目跳びの規定回数などを、段階に応じて進級するというものです。どの学年も必死になって取り組み、進級する喜びを味わっていました。(写真は4年生の進級会の様子です。)



なわとびの運動効果は、10分間のなわとび運動で、ジョギング30分の消費カロリーがあるとも言われています。日頃運動不足に悩まれている保護者の皆様は、是非ともお子様と一緒になわとびにチャレンジされてみてはいかがでしょうか。

ミラノ・コルティナオリンピックを終えて ～コミュニケーション力がつなく世界～

このたび閉幕したミラノ・コルティナオリンピック。世界中の選手たちが互いを尊重し、たたえ合う姿は、私たちに大きな感動を与えてくれました。今大会を振り返ってみると、あらためて感じるのは「コミュニケーション力」の大切さです。

【仲間と心を合わせる力】

団体競技では、選手同士が声を掛け合い、気持ちを一つにして競技に臨んでいました。個人競技でも、コーチやスタッフと何度も対話をしながら本番を迎えていました。結果の裏には、「仲間を信頼する心」「相手の話をしっかり聴く姿勢」「思いを言葉で伝える力」があったと思います。

【世界とつながる力】

異なる国や文化をもつ選手たちが交流し、競技後には笑顔で抱き合う姿も印象的でした。言葉や文化の違いを超えて心を通わせる姿は、まさにコミュニケーションの力そのものです。

【学校や家庭で大切にしていきたいこと】

「あいさつを大切にすること」など、人と人をつなぐ力はこれから生きる子どもたちにとって大切な学びとなります。ご家庭でもぜひお子様と大会を振り返りながら、「どんな言葉が心をつないでいたか」について話題にしていればと思います。

子どもたちのコミュニケーション力を学校と家庭でともに育てていきましょう。

